

雲^{うん}丹^{たん}の活動日記

雲丹（うんたん）も参加！うにまつり

6月15日(土)から16日(日)の2日間、佐井村観光協会主催による「第8回佐井村うにまつり」が開催されました。当日は1日1,000杯限定のうに丼やもずく汁を求め、イベント開始前から長い行列ができ、採れたての活うに・鮮魚や下北特産品の販売コーナーなども大勢の来場者でにぎわいました。

また、大間高等学校や佐井中学校生徒のみなさんも各種コーナーを担当し、青森県観光連盟マスコットキャラクターの“いくべえ”とおなじみ“雲丹（うんたん）”も会場を盛り上げてくれました。



《多数のご来場、ありがとうございました》

【地域おこし協力隊：園山】

雲丹（うんたん）が上陸して3か月。早くも地域になじんできた感じがします。

小学校、中学校の運動会や、消防団観閲式など、さまざまな行事に登場して活躍しています。

6月15日・16日のうに祭りでは、雲丹（うんたん）は青森県の観光マスコットキャラクター“いくべえ”と初共演しました。いっしょに船を見送ったりして、仲良くなっていましたよ。

雲丹（うんたん）はインターネットなどで佐井村のPRをしています。うに祭りでは、わざわざ雲丹（うんたん）といくべえに会いに東京から来た人もいたそうです。

雲丹（うんたん）はウニなのに意外とアクロバティックな動きをするんだな、と感心した方も多いのではないのでしょうか。でも、かわいいからといってたたいたりひっぱったりすると、雲丹（うんたん）も生き物ですからいやがります。夏のお祭りなどに雲丹が登場すると思いますが、ぜひみなさん、やさしくしてくださいね。

ホームページ <http://saikanko.sakura.ne.jp/untan/>

Twitter @sai_untan

＜地域おこし協力隊（Sai ツーリズム事務局）からのお知らせ＞

6月末に、まちあるきやウニむきなどを体験できるツアーを開催しました。

地域おこし協力隊では、体験メニューを一過性ではなく、継続して実施できるように、受付体制を構築する作業をしています。

体験メニューのネタを探してよく街中を歩いたりしています。ぜひ声をかけてください。

